

2024 年 12 月 11 日

報道機関 各位

経済学部ゼミ学生が組織の課題解決にアプローチ 学生提案の参加型ワークショップ「9 targets」を谷川建設にて実施

12 月 16 日（月）、長崎大学経済学部の林麗桂助教のゼミ学生が、株式会社谷川建設の入社 1 年目の社員を対象としたワークショップ「9 targets」を福岡市で実施します。このワークショップは、社員のモチベーション向上と離職防止対策を目的として、学生と企業が協力して企画されたものです。

本ゼミでは、幅広い教養と専門的な知識を活かした応用分析能力や討論スキルの習得を目指し、現代社会が直面する課題解決に貢献できる人材の育成に注力しています。具体的には、学生主体で、人材確保や離職率の削減といった企業の課題解決に向けた取り組みをチームごとに行い、実践的な経験を積む機会を提供しており、昨年度に引き続き、地域企業である谷川建設との連携活動の一環として、本プロジェクトが進められました。

「9 targets」は、入社 1 年目の社員が 10 年後の企業および自身の将来について考え、社員同士が互いの価値観を共有することで、仕事へのモチベーションを高めることを目的とした参加型プログラムです。企画の段階では、ゼミ生が谷川建設の職員への取材や調査を行い、社員の声を反映しながら精査を進めてきました。

当日は、ゼミ生が福岡市を訪れ、直接社員に企画を紹介しながらワークショップを運営します。学生と企業の連携による課題解決の一端をご覧いただける機会であり、多くの方と共有していただきたいと考えております。当日取材いただける際は、事前に下記のお問い合わせ先までご連絡いただくようお願いいたします。

開催日時：12 月 16 日（月）14：30～16：40

場 所：福岡県福岡市博多区博多駅前 3 丁目 4-8 ダヴィンチ博多シティ 5F

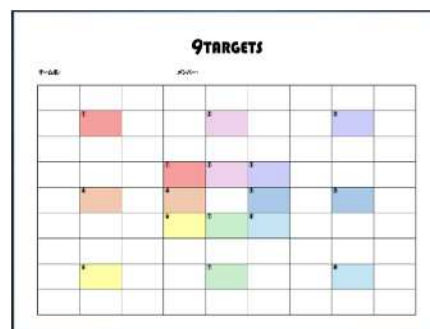
TKP ガーデンシティ博多新幹線口 5-A

参 加 者：谷川グループ新卒 1 年目入社社員 19 名（営業職、施工管理職、大工職等）

【ワークショップの概要】

「9 targets」はマンダラチャートを使用します。マンダラチャートは、大谷翔平選手も活用していた目標管理ツールで、9×9 のマスに目標達成のために必要なことを書き出す思考整理法です。勉強や日常生活における目標達成にも応用しやすい方法として知られています。

本ワークショップでは、マンダラチャートのマスに将来のビジョン等を記入し、そのマスを埋めるためにグループのメンバーと協力してミニゲームを実施します。その課程を通じて、お互いの価値観や考えを共有・明確化し、モチベーションの維持を図るものになります。



【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学経済学事務課総務係：末永 世津子 095-820-6314 ecso@ml.nagasaki-u.ac.jp

【参考情報】

- ・ 長崎大学 HP／NEWS（谷川建設を訪問して実施した企画提案の様子）

<https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/news/news4446.html>



- ・ 長崎大学経済学部 HP（経済学の踊り場／林 麗桂）

<https://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/teachers/teacher41.html>

